

## 5. 試験当日について

### 試験会場の入退場

試験会場は、入試によって異なります。

試験会場は、出願時の申請に基づき受験票に記載します。受験票を受け取り次第、試験会場案内P.56～を参照のうえ、① 試験会場、② 交通手段等を確認してください。

#### 入場

- (1) 試験開始30分前までに試験室に入室し、着席してください。  
入室は試験開始1時間前から可能です。
- (2) インターネット出願者は、試験当日、出願書類（調査書等）を持参し、試験開始前に「試験場本部」へ提出してください。出願書類には、受験番号と第1志望学科を記入して下さい。
- (3) 受験票を忘れたり紛失した場合は、試験当日、「試験場本部」に出向き、受験票の再発行手続きを取ってください。

#### 遅刻

遅刻は原則として、**第1時間目開始後20分まで認めます。**

ただし、公共交通機関の乱れや地震等の自然災害により、受験に支障をきたす場合には、必ず入試部に連絡してください。後述の「交通機関の乱れ・自然災害が発生した場合」を参照してください。

#### 退場

- (1) 答案が完成した場合でも試験が終了するまで退出することはできません。
- (2) 全科目の試験終了後、監督者の指示に従い退出してください。忘れ物のないよう確認してください。

#### 【その他】

- (1) 上履きを持参する必要はありません。暖房や室温変化などに対応できる服装で来場してください。
- (2) 推薦入試の面接時間割は、試験当日発表となります。午後になることもありますので昼食を各自持参してください。昼食をかうために試験場を出ることはできません。
- (3) 受験生以外の方は入室できません。

### 試験受験時における所持品

受験票、写真票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは次のとおりです。

HBの黒鉛筆、シャープペンシル（記述部分は使用可。マーク時は不可。）プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（中身のみ）、目薬。

#### 【使用できないもの】

定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー等の電子機器類。

### 試験中の注意事項

- (1) 試験会場内では、すべて監督の指示に従ってください。従わない場合には、退場させることがあります。
- (2) 受験票、写真票は、机上の監督者が見やすい場所に置いてください。写真票は回収し、監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」を着用している場合、本人確認のため一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- (3) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまってください。これらを時計として使用することはできません。
- (4) 文具類・時計等の貸し出しは行いません。試験会場に時計が設置されているとは限りませんので、必ず持参してください。
- (5) 耳せんは、監督者の指示が聞き取れない場合があるので使用できません。
- (6) 英文字等がプリントされている服等は着用しないでください。
- (7) 特別な事情で事前に相談があり、本学が認めた場合を除き、帽子等を着用しての受験はできません。
- (8) 各試験開始前に、問題用紙および解答用紙に記載してある注意事項を熟読してください。

### 交通機関の乱れ・自然災害が発生した場合

試験当日、降雪や事故等に伴う交通機関の乱れや地震等の自然災害が発生した場合には、試験開始時刻の繰り下げ等の対応措置をとることがあります。

入学試験の実施に関する情報は、白鷗大学のホームページ等でお知らせします。

試験会場には、時間に余裕をもってお越しください。

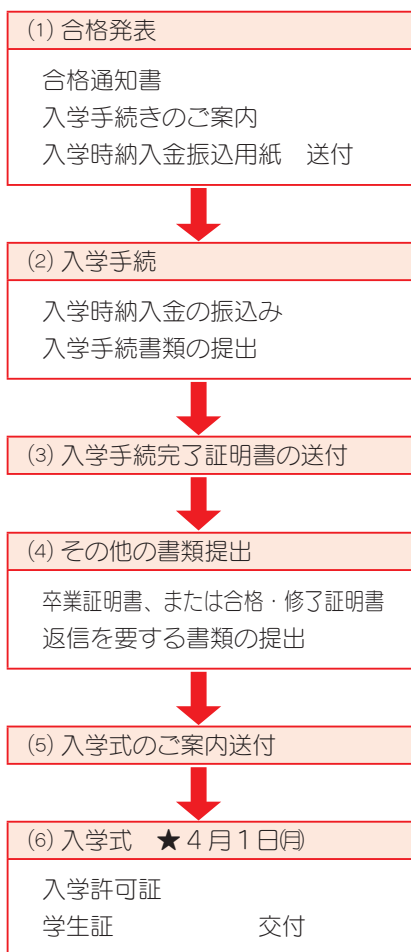
## 6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師が感染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。追試験等の特別措置は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

なお、これら感染症に罹患、又はその疑いがあると診断され受験をとりやめる場合は、入試部まで電話にてご連絡ください。当該試験を欠席する場合、入学検定料に関しては、一定の条件の元で返還を申請することができます。（該当する病気に罹患している、または、その疑いがあることや、診察日や加療期間が判断でき、示された加療期間に当該試験日が含まれていること等がわかるようなものが必要です。）

## 7. 合格発表から入学式までの流れ

入学式までの  
流れ



●各入学手続締切日以降、一斉に郵送書類の不備を確認しますので、証明書の発送には、日数を要します。

●「卒業証明書」  
現役生は卒業式終了後発行されます。卒業式終了後、直ちに郵送してください。  
「合格・修了証明書」  
出願時に「合格見込成績証明書」または「修了見込証明書」を提出した方は必ず、「合格証明書」または「修了証明書」を提出してください。

●3月中旬以降、順次郵送します。  
入学式当日・入学前後のスケジュールをお知らせします。  
合格発表の時期によっては、合格通知書と共に送付されます。

<入学前後の主な予定>

コンピュータ基礎実習、学生生活ガイダンス、教務ガイダンス（学部・学科専攻別）、資格取得関連（教職等）ガイダンス、奨学金ガイダンス、健康診断、新入生オリエンテーション（1泊2日）